

令和5年度第8回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和5年12月21日(木) 15時00分～17時07分
場 所 五福キャンパス 事務局大会議室
出席者 齋藤、井上、北島、池田、磯部、武山、下敷領、高木、林、鳥海、會澤、酒井、大氏、関根、小熊、和田、細谷、高雄、岡崎、齊藤、徳橋、森口、松田、松谷、長柄、安永、早川、伊藤、片岡、岩内、井川、一條、水口、中、高橋、小野、名執、松井、山本
オブザーバー 長津、宮林、柴柳、豊岡、川島、関本、茂野、藪谷

1 議事要旨の確認

学長から、令和5年度第7回教育研究評議会(11月30日開催)の議事要旨の確認があり、承認した。

2 審議事項

(1) 学生の懲戒について

関係部局長から、学生の懲戒について説明があり、種々意見交換の結果、学長から、学生を14日間の停学とすることについて提案の後、審議の結果、承認した。

(2) 教養教育の改革に伴う教養教育の実施体制強化策(案)について

学長から、本議題について、全学を通じて教職員に共通認識を図る必要があると判断したため、議論の内容を学内で共有する旨の連絡があった。

次いで、武山理事及び名執教養教育学系教授から、教養教育の改革に伴う教養教育の実施体制強化策案及び令和8年度の実施に向けたスケジュール案について説明があり、審議の結果、承認した。また、改革にかかる教養教育科目の内容等について、教養教育検討会議にて引き続き検討し、改めて教育研究評議会において審議することとした。

(主な意見)

- ・導入科目の科目名について、他科目の名称を考慮し、重複しないよう検討すること。
- ・統合科目について、学生に対して本学の特色が伝わるようなキーワードを盛り込んでどうか。
- ・英語教育について、1年次だけでなく、2年次以降でも実施を検討すること。

(3) 富山大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考規則等の一部改正について

會澤副学長から、令和4年4月の大学院改組に伴う富山大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、承認した。

3 報告事項

(1) 令和6年度大学入学共通テストの実施について

磯部理事から、令和6年度大学入学共通テストの実施について報告があった。

(2) 教育における生成AIに関する留意事項について

磯部理事から、教育における生成AIに関する留意事項について、学生及び教員に対して通知を行った旨の報告があった。

(3) 研究活動における不正行為の防止について

池田理事から、査読における不適切な行為の防止について教職員に対し通知を行った旨の報告及び研究不正防止研修会開催についての案内があった。また、教員に対して研究助成金の適切な取り扱いについて確認するよう各部局へ依頼があった。

(4) 部局間交流協定の締結について

北島理事から、部局間学术交流協定1件（和漢医薬学総合研究所と熊本大学グローバル天然物科学研究センター）の締結について報告があった。

4 その他

(1) 人を対象とし医療を目的としない研究倫理講習会の開催について

北島理事から、人を対象とし医療を目的としない研究倫理講習会の開催について案内があった。

以上

【配付資料】

- 資料 1 教養教育の改革に伴う教養教育の実施体制強化策（案）について
- 資料 2 富山大学日本学生支援機構奨学金返還免除候補者選考規則等の一部改正について
- 資料 3 令和6年度大学入学共通テストの実施について
- 資料 4 教育における生成AIに関する留意事項について
- 資料 5 研究活動における不正行為の防止について
- 資料 6 部局間交流協定の締結について
- 資料 7 人を対象とし医療を目的としない研究倫理講習会の開催について